

教育研究評議会（第73回）議事要旨

- I. 日 時 2009年（平成21年）9月29日（火）15時15分～16時40分
- II. 場 所 本部管理棟2階中会議室
- III. 出席者 亀山学長、宮崎理事、金口理事、村上理事、富盛副学長、栗田副学長、村尾総合国際学研究院長、藤井外国語学部長、成田副研究院長、新井副研究院長、石井副学部長、栗原アジア・アフリカ言語文化研究所長、飯塚アジア・アフリカ言語文化研究所副所長、三尾アジア・アフリカ言語文化研究所附属情報資源利用研究センター長、田山留学生日本語教育センター長、小林留学生日本語教育センター副センター長、立石附属図書館長、佐野総合情報コラボレーションセンター長、井上保健管理センター所長（合計19名）
- IV. 配付資料
1. 国立大学法人東京外国語大学経営協議会学外委員の任命について
 2. 教育研究評議会(第71回)議事要旨(案)
 3. 教育研究評議会(第72回)議事要旨(案)
 4. 特定外国語教員の待遇について(案)
 5. 入試における緊急時対応について
 6. 学生の懲戒について
 7. 学生支援GP「e-アラムナイ協働による学生留学支援」について
 8. 国公立大学を通じた大学教育改革の支援
 9. 展示パネル「教養日本力」高度化推進プログラム(特色GP)
 10. 給与勧告の骨子
 11. 平成22年度特別教育研究経費概算要求について
 12. 福利厚生施設(コンビニエンスストア含む)の設置検討経緯等について
 13. 福利厚生施設(コンビニエンスストア)設置検討案
 14. 文部科学省との意見交換次第
 15. これからの国立大学への期待
 16. 国立大学法人化のねらいと今後

○ 理事の任命について

亀山学長から、平成21年9月1日付で、学外非常勤理事として村上光一氏を任命したことについて報告があった。

○ 教育研究評議会(第71回、72回)議事要旨確認について

亀山学長から、教育研究評議会第71回、72回議事要旨について、確認願いたい旨の発言があり、これを確認した。

また、配付資料に基づき、平成21年9月1日付で経営協議会学外委員を任命したこと

について報告があった。

V. 議 事

<審議事項>

1. 特定外国語教員について

亀山学長から、配付資料に基づき、特定外国語教員制度の創設に伴う特定外国語教員の待遇（案）について説明があり、客員教授、客員准教授に限らず相応な称号を付与することを確認し、審議の上、これを承認した。

なお、村尾総合国際学研究院長から、平成 21 年 9 月 16 日（水）に開催された教授会では大きな反対は無かったこと、他の教員との待遇の違いについて不公平感を抱かせないための配慮を執行部と協力して行っていくことについて報告があった。

2. 入試における緊急時対応について

富盛副学長から、配付資料に基づき、新型インフルエンザ流行に備えた入試における対応策について、文部科学省、国立大学協会において審議が進められており、本学においても、入試委員会、入試戦略部会、教授会等において審議し、追試験の在り方について検討を進めている旨の説明があり、審議の上、これを承認した。

また、今後の対応としては、引き続き検討を進め、10 月中に示される予定の文部科学省の指針、国立大学協会の通知、本学が提出した質問への回答等を踏まえて対応することとする旨、報告があった。

なお、11 月下旬に開催予定の外語祭に係る対応については、引き続き検討を進めることとした。

3. 学生の懲戒について

藤井学部長から、配付資料に基づき、平成 21 年 7 月 21 日（火）に発生した学生の不正行為について、平成 21 年 7 月 28 日（火）開催の第 71 回教育研究評議会において、教授会での差し戻し審議としていたが、平成 21 年 9 月 16 日（水）開催の教授会において審議・承認されたことについて説明があり、審議の上、これを承認した。

なお、承認した学生の懲戒については、平成 21 年 9 月 30 日（水）に、学則第 47 条の定めにより学長から委任を受ける形で、所属専攻語教員、学生委員会委員長及び教務委員会委員長の同席の上、教育的指導の下に、学部長から当該学生に対して口頭による厳重注意を申し伝えることについて確認した。

<報告事項>

1. 学生支援 GP「e-アラムナイ協働による学生留学支援」について

富盛副学長から、配付資料に基づき、本学卒業生による在校生への留学支援を主目的としている本プログラムの主な活動である「e-Alumni SNS」について、平成 21 年 10 月から在校生の登録を開始する予定である旨の報告があった。

これにつき、在校生の「e-Alumni SNS」登録について、各部局からも登録を呼びかけてほしい旨の要請があった。

2. 平成 21 年度大学教育改革支援 GP の選定結果について

錦戸プロジェクト支援事務室長から、配付資料に基づき、本年から国公立大学を通じた大学教育改革の支援に係る競争的資金について、本学としては 3 件の応募を行い、そのうち 2 件が採択されたことについて報告があった。

3. 文部科学省（旧庁舎）情報広場での GP 取組事例の展示について

錦戸プロジェクト支援事務室長から、配付資料に基づき、文部科学省からの依頼に基づき、平成 21 年 9 月 28 日（月）から、文部科学省（旧庁舎）情報広場にて「『教養日本力』高度化推進プログラム（特色 GP）」のパネルが展示されていることについて報告があった。

4. 人事院勧告について

金口理事から、配付資料に基づき、民間給与との格差是正の観点から、月例給、期末・勤勉手当が引き下げとなることについて報告があった。

なお、平成 21 年 9 月 16 日（日）の新政権発足により、今後の政府方針についても引き続き、注視する必要があることについて確認した。

5. 再雇用及び定年延長に関する今後の検討スケジュールについて

金口理事から、本学における高齢者雇用安定法に対応した 65 歳までの雇用保障に係る対応については、平成 21 年 9 月 16 日（日）の新政権発足による今後の高等教育をめぐる政府方針変更の可能性等を踏まえ、教育研究評議会、経営協議会における審議・最終決定については、本年 12 月末までに実施することとする旨、報告があった。

6. 平成 22 年度概算要求について

溝口会計課長から、配付資料に基づき、平成 21 年 8 月 31 日（月）時点における平成 22 年度概算要求について報告があった。

なお、平成 21 年 9 月 16 日（日）の新政権発足により、概算要求がやり直しとなったため、あくまで暫定的な状況であることについて確認した。

7. 福利厚生施設（コンビニエンスストア）の設置について

大高施設課長から、配付資料に基づき、学生、教職員の福利厚生の充実等を目的として、本学敷地内へ設置することを検討しているコンビニエンスストアの設置検討経緯、今後のスケジュール、施設設備の内容について報告があった。

8. 学長報告

(1) 文部科学省との意見交換について

亀山学長から、配付資料に基づき、平成 21 年 8 月 24 日（月）に実施された国立大学協会と文部科学省との意見交換の概要について報告があった。

(2) 平成 21 年度国立大学法人トップセミナーについて

亀山学長から、配付資料に基づき、平成 21 年 8 月 27 日（木）に実施された国立大学協会主催の国立大学法人トップセミナーの概要について報告があった。

9. その他

○新型インフルエンザについて

井上保健管理センター長から、8月下旬に感染の第一波が来たことを踏まえ、年末までには第二波が来る可能性が高く、第二波についてはウイルスが病原性を強め、人への感染力も強くなるため、既に発出済みの学長通達やほけせん便りを再確認の上、一層の注意をお願いしたい旨、報告があった。

石田総務企画課長から、平成21年9月29日(火)現在の学内感染者数は12名である旨、報告があった。

佐野総合情報コラボレーションセンター長から、現在、学生の授業評価アンケートをウェブ上で実施できるシステムを構築中であり、新型インフルエンザの流行に備えて、このシステムを利用して学生の健康状態把握へ協力したい旨、報告があった。

○亀山学長から、次回の教育研究評議会については、平成21年10月20日(火)に本部管理棟2階中会議室において開催する予定としている旨、連絡があった。

以上